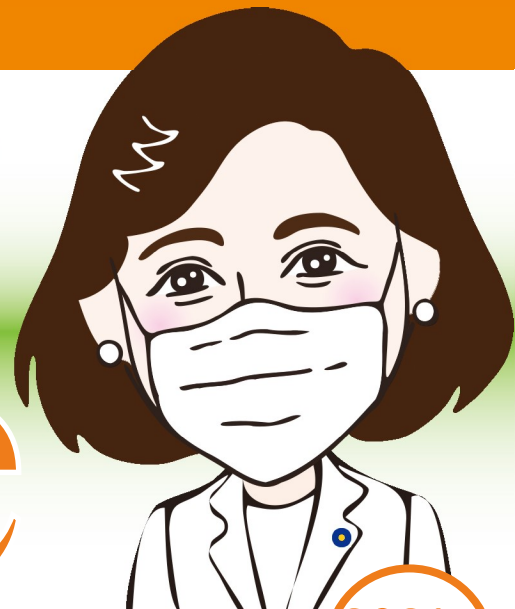


V Mari's Voice



2021年
春夏号

発行: 太郎田まり事務所 金沢市大手町9-30 トミタビル201

初夏の兆しと共に、活力ある活動に力が入ります。感染症対策と経済活性化の両輪は一進一退が続き、県民の皆様にはご不便をおかけして申し訳ございません。

昨年より、経済対策の支援金、県独自の観光振興、業界支援策などを講じてきました。

経済対策の一方、感染対策のルールも新たに出来ています。医療・介護・福祉等の業界においては、コロナが発生した場合を想定した事業継続計画の策定をするなど、コロナに負けない仕組みづくりをしています。これは、コロナだけでなく自然災害においても同様の計画が必要です。

長引くコロナの影響は、現在の状況がニューノーマルであると感じることもあり、私たちも変わっていかねばならないと考えています。過去には、インターネットの普及により、仕事の仕方が大きく変わった事は、皆様の記憶にも新しいと思います。そして、石川県議会では56年ぶりの女性副議長、金沢市議会では初の女性議長が誕生し、今までにないことも柔軟に受入れ、考え方が変わってきていることを肌で感じています。

今年度は、「地方創生・新幹線対策特別委員会」の副委員長を拝命しました。敦賀延伸が2022年度末から2023年度末に変更され、工事費は2,658億円増の1兆6,779億円となりました。当初1年半程度とされていた遅れは、工期短縮策などにより半年短くなっています。国とも連携し、早期開業、大阪延伸に向け働いてまいります。

6月24日(木)に6月定例会(本会議)に登壇予定です。お忙しいところ恐縮ですが、是非傍聴に足を運んでいただき、傍聴席からのご支援もお願いいたします。

皆様の多大なるご支援に感謝しております。
どうぞよろしく願います。

石川県議会議員

太郎田真理



TOPIX 4月より総務企画県民委員を拝命

当委員会は、総務部、企画振興部、県民文化スポーツ部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員及び人事委員会等に関する事項を所管し、幅広く県政の諸課題を専門的に調査・審査する委員会です。

具体的には県有財産の有効活用、災害時の避難体制や地域防災力の強化、移住・定住の促進を含めた人口減少対策、並行在来線、小松空港・のと里山空港の利用促進、文化の継承発展、生涯スポーツの推進等について議論しています。2023年には、県内で国民文化祭が予定されており、音楽、芸術、伝統芸能など石川の歴史、文化、魅力を全国発信するとともに、次世代への継承を支援してまいります。また、禅をテーマとしたオペラの国内外へ発信にも働き掛けをしています。

県政については、県議会便りのご確認もお願いいたします。
県議会便りは年4回全戸配布しています。



県議会便り

議会より

令和3年2月定例会本会議にて、次の質疑を行いました。
女性の目線を大切に、弱者や少数派とされる方にも注視し、地域発展と底上げを目指すための提言、質問、回答を得ました。



① 少子化対策について

令和2年4～10月度の妊娠届け出数は、前年比7.6%減で全国同等となっています。県では、「石川エンゼルプラン2020」に基づき、結婚、妊娠、出産、子育ての充実を図っています。また、令和3年4月からは、全国初となる、産婦人科で検診、妊娠、健康に関する知識を学べる、「いしかわプレ妊活検診事業」により、さらなる支援の拡充に取り組みます。

② 女性に優しい医療づくりについて

県立中央病院に、検察室と診察室を一体とし、プライバシーに配慮した女性専用外来を設置し、受診された方より好評を得ています。県立中央病院における乳がんの患者数は平成29年276人、平成30年308人、令和元年是362人となっています。抗がん剤の副作用による脱毛を低減させる頭皮冷却装置導入は実績が少なく有効性については注視しているところです。医療用ウィッグについては相談体制の充実を図ってきたところです。安心して受診しやすい環境整備に努めます。

③ 就職氷河期世代への支援について

昨年7月、石川労働局、県市町、経済団体などが参画し「いしかわ就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を組織し、同年11月に「いしかわ就職氷河期世代活躍支援プラン」を策定しました。非正規労働者には正規化に向けてキャリアコンサルタントによる相談対応、企業とのマッチングの機会を提供し、無業の方は「若者サポートステーション石川」の支援対象年齢の上限を49歳までに拡大しました。

④ LGBT問題について

パートナーシップ制度は、全国で約70市区町村、4府県で導入されています。本制度は、婚姻制度にかかわるものであり、本来は国で統一的に判断するものと考えられますが、県においては、国や他の地方公共団体の情報を収集するところです。

⑤ 県産材の利用推進について

県産材の利用推進のため、ロゴマークを作り、林業者・加工者・消費者・森林にとって良い環境作りを目指します。特に能登地域での活性化が期待されます。



⑥ 文化振興について

令和5年秋に国民文化祭が県内で開催されます。タイトルは「いしかわ百万石文化祭2023」、キャッチフレーズは「文化絢爛」とし、伝統芸能/工芸をはじめ、オーケストラ・アンサンブル金沢に代表される音楽文化、里山里海をはじめとする豊かな自然環境、食、祭り、温泉など多様で質の高い石川県の文化を楽しむ国内最大規模の文化の祭典です。多くの県民が参加できる実施計画の策定に取り組んでいるところです。

文化、芸術と伝統産業、伝統工芸の継承と振興に努めています

議席には再質問を知らせるボタンがあります



この、能「杜若像」をモデルに
県議会キャラクター「石若丸」が誕生!



いしかわ・金沢
風と緑の楽都音楽祭



クルーズ船再開



私も務めていた加賀友禅大使がお出迎え!



動物愛護を推進します

私も里親です

お困りごとや
ご相談は電話やメールで
ご連絡ください!

石川県議会議員

太郎田まり



〒920-0912
金沢市大手町9-30 トミタビル201
TEL: 076-224-5501
FAX: 076-224-5502
Mail: official@tarouda-mari.com